

第4分団第1班（畠中・田中・）と 同第2班（福原・南・）が郡大会へ

町消防団小型ポンプ操法大会

第8回町消防団小型ポンプ操法大会が5月26日、高遊原南消防署訓練場で開催されました。

この大会は、火災発生の際、消防活動の基本となる小型ポンプの操作習得と団員の士気高揚を目的に、1年おきに開かれています。

競技は、ホース延長・連結からポンプ始動、火点に向けての放水までの一連の操作を、4人一組の団員が分担しを行い、操作の正確さと迅速な動作を競うものです。

今回も、町内五つの分団から各2班の合計10チームが出場し、選手たちは火災現場さながらの機敏で正確な動きを随所に見せ、日々の厳しい訓練の成果を十分に發揮しました。

結果は、第4分団第1班（畠中・

田中・谷川）が優勝、準優勝に第4分団第2班（福原・南・内寺）、3位に第3分団第3班（寺迫）が輝き、上位2チームは、7月に行われる郡大会に出場します。



①



②



③



④

①機敏な操作でホース・吸管を連結 ②一糸乱れぬ動作を披露する選手たち ③火点へ向け、神経を集中する筒先の操作 ④優勝した第4分団第1班(前列)と準優勝の第2班(後列)